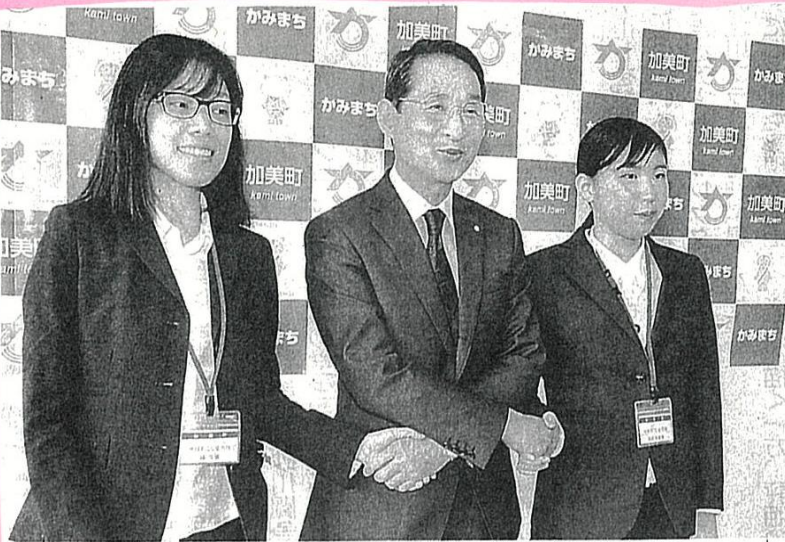


加美町 地域おこし協力隊員に女性2人



町での活躍を誓った(左から)楊さん、猪股町長、北川さん

加美町は本年度の町地域おこし協力隊員に楊采容さん(25)と、北川日香里さん(20)を採用した。5月1日、同日採用の楊さんに辞令が

交付された。猪股洋文町長は「インバウンド(訪日外国人旅行者)が多数訪れるよう情報発信をお

楊さん「季節変化写真で発信」 北川さん「楽器点検演奏指導も」

「町は中新田バツハホールがあり、音楽に力を入れている。小中学校を訪問して、楽器の点検や演奏の指導をしたい」と意気込む。町は地域おこし協力隊員の採用を2010年度に始め、計25人を受け入れている。任期終了後、11人が定住している。

台湾・台北市出身の楊さんは仙台市の日本語学校を今春、卒業して町商工観光課で活動する。「季節の変化に富む日本の姿を写真で発信したい」と語り、町のホームページなどの充実に取り組む。

4月に採用された北川さんは長崎県五島市出身で、東京の国立音楽院を卒業した。加美町の同院宮城キャンパスで管楽器の修理に取り組んでいる。

令和2年6月4日(木)

河北新報